千葉県帰性会だより

ふくでん

題字：　橋本　照稔　　更生保護法人　千葉県帰性会

着任のご挨拶

千葉保護観察所長

古山　正成

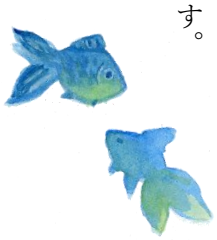
本年四月一日付けで福岡保護観察所から異動してまいりました古山（こやま）と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

はじめに、千葉県帰性会における更生保護事業が、千葉県帰性会関係者の皆様の御尽力と、関係機関・団体各位及び経済界を始めとする各界の皆様、そして地域の方々からの幅広い御支援と御協力により、充実したものとして営まれていることに対し、心から敬意と感謝の意を表します。

私は千葉県の出身ですが、これまで近畿管内等での勤務が多く、千葉保護観察所での勤務は初めてです。千葉県帰性会関係者の皆様に地域における実情等を御教示いただきながら、千葉県帰性会における更生保護事業の充実と発展のために微力ながら精一杯つとめてまいりたいと思っております。

さて、このたびの新型コロナウィルス感染症の感染拡大により、皆様方におかれましても、日々の生活や健康面において様々な影響を受けておられるのではと案じております。もし、御家族始め関係の方々に御闘病中の方などがおいでしたら、一日も早い御回復を心からお祈り申し上げます。

新型コロナウィルス感染症の感染拡大というこのような事態が沈静化するまでには、なお一定期間を要し、いわば持久戦の厳しさが見込まれます。このような中であればこそ、更生保護の志を同じくする更生保護施設、保護司、更生保護女性会員、ＢＢＳ会員、協力雇用主、就労支援事業者機構、更生保護助成協会、そして、千葉県帰性会を御支援いただいております関係者の皆様の強固な横の連携と、共助の精神がますます大切であり、我々の拠り所となります。更生保護関係者が一丸となり、千葉県帰性会関係者の皆様と一緒に、力を合わせてこの難局を乗り切っていけるよう、保護観察所といたしましても最大限の努力をしてまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様のお力添えを賜りますよう心からお願い申し上げます。



『ふくでん』とは

ふくでんとは、帰性会が過去「千葉福田院」と称したことに因んで名づけたものであり、「福田」とは佛教語で「善い行いの種子を蒔いて、福徳の収穫を得る田畑」との意味合いとなります。

題字を書いて戴いたのは、当時成田山新勝寺貫首であり、千葉県帰性会会長でもあった橋本照稔氏で、この広報誌を「ふくでん」と名付けていただきました。

国道側から見た、現在の帰性会。バス停も目の前にあり便利です。

千葉県帰性会理事長就任御挨拶

千葉県帰性会　理事長

小畑　哲夫

この度、千葉県帰性会の理事会において理事長に就任いたしました。我が国の更生保護制度が大きな変革期を迎えているこの時世に、伝統ある千葉県帰性会の理事長の職に就きその責任の重さを痛感しております。

さて、現在、我が国は、「世界一安全な国、日本」の実現を目指して、「再犯防止推進計画」に従い、官民が一体となって再犯防止のための各種施策を推進しているところです。同計画の中で、更生保護施設は、一時的な居場所の提供だけでなく、犯罪をした者等の処遇の専門施設として「誰一人取り残さない」「安全で安心な社会」の実現に真に貢献できる中核的な存在として期待されております。法務省は、具体的な施策として更生保護施設が「受入機能強化」、「処遇機能の強化」そして「地域の更生保護活動の拠点」となって活躍することを打ち出しています。

千葉県帰性会の百二十年余の歴史を紐どきますと、本会の存亡に関わる幾多の困難に立ちはだかりましたが、先覚者は被保護者に対して仏教の教えである「一切衆生・悉有仏性」（全ての人間は本性の善なる心を信じるが故に更生保護の道が開かれる。）や「帰性」（人は本来仏性を宿していることから、過ちを犯した人といえども善良な心、仏に帰る。仏に帰って欲しいとの思い。）、正に「更生保護の精神」とも言うべき厚い思いに支えられ、その困難を乗り越えてまいりました。

今後、千葉県帰性会が再犯防止に貢献できる存在として、地域の期待に応え、将来にわたって更に充実発展するためには、それぞれの時代の課題の解決に向けて真摯に取り組むことが肝要ですが、常に心がけたいのは先覚者から引き継がれてきた偉業と「更生保護の精神」を将来に繋ぐことも我々の責務と信じております。

おわりに、たくさんの緑を大切にし、より一層地域社会にとってなくてはならない存在になるよう、微力ながら一意専心、期業の発展に邁進する所存でございます。前任者同様、今後とも更なるご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

会長就任御挨拶

千葉県帰性会　会長

岸田　照泰

このたび更生保護法人千葉県帰性会会長にご推戴いただき拝命いたしました。

平素は、当施設の運営に当たり千葉保護観察所のご指導と地域住民皆様のご理解のもと、千葉県保護司会、千葉県更生保護女性会、ＢＢＳ会等、多くの方々の献身的なご奉仕とご支援を賜っておりますこと、深く敬意と謝意を表する次第であります。

時恰も本年は、聖徳太子一四〇〇年御遠忌に正当いたします。聖徳太子は、仏教宣布に努められるとともに、施薬院や福田院を設置し、貧窮病者、孤児等多くの人びとの救済に尽力されました。

正にこれらの事業は、我が国の社会福祉事業の創始とも謂われております。当施設は、先人の貴い志を旨に地域に開かれた更生保護施設として長い歴史を育んでまいりました。

今後とも多くの方々のご理解を得て事業の充実発展に努めて参る所存でありますので、皆さま方には、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

橋本照稔会長御遷化

昭和六十三年から二十五年間当会の理事長を務められ、平成二十四年からは会長に就任された、前成田山新勝寺貫首橋本照稔会長が令和三年二月十八日に御遷化されました。橋本会長を偲び小畑理事長（当時副理事長）が成田山だより「智光」に投稿された記事をここに転載、再掲させていただきました。

千葉県帰性会副理事長
小畑哲夫

去る二月十八日、本会の会長橋本照稔様がご逝去なされました。謹んでご冥福をお祈り申し上げますと共に、会長との思い出を書かせて頂き追悼とさせて頂きます。

記念誌発刊について橋本貫首と面談された小畑副理事長

橋本会長は昭和六十三年から二十五年間本会の理事長、そして平成二十四年から現職の会長に就任されました。今日、本会は更生保護施設として実績を上げ、確固たる地位を占めており、橋本会長は最大の功績者で更生保護関係者から敬意を表されています。

橋本会長との出逢いは、私が法務省保護局の更生保護施設担当の所管課長時に始まります。当時、橋本会長は千葉県帰性会の理事長として全国並びに関東地方更生保護施設連盟の役員としてご活躍されていました。私は、本会の役員としての今日までの十八年間に渉り、橋本会長からは、本会の歴史、その役割や運営の在り方についてご指導を賜りました。

今でも忘れられないのは、平成二十九年夏に橋本会長から、私に記念誌を発刊して欲しいとのご要請がございました。本会の前身である千葉保護院が、明治三十年に成田山新勝寺の尽力で誕生したという歴史がありますが、その後の具体的な事業の実績を俯瞰することがなかったのです。編纂作業に当たっては、橋本会長から成田学園五十年史を始め多くの資料の提供やお話が伺え、お陰様で本会の歴史を紐解くことができました。平成三十年九月十三日に「千葉県帰性会創立百二十年感謝の集い」が開催され、本会の創立百二十周年記念誌が披露され、橋本会長がお喜びになっていた姿を今でも鮮明に記憶しております。

平素、橋本会長は更生保護のあるべき姿として仏教の教えである「一切衆生・悉有仏性」を強調されていらっしゃいました。これは全ての人間は本性の善なることを信ずるが故に更生保護の道が開かれるとのことで、正に更生保護の精神と思います。今後とも橋本会長の更生保護への思いを継承し、未来に繋ぐことが我々の責務と自覚しております。

終わりに、本年二月二十三日の天皇陛下のお誕生日に際し、本会が天皇陛下の思し召しの御沙汰書と御下賜金を拝受致しましたことを、御霊前に報告させて頂きます。

副理事長就任御挨拶

千葉県帰性会　副理事長

伊藤　照節

この度、伝統ある更生保護法人千葉県帰性会の副理事長に就任することになりました。

要職を拝命するにあたり、改めて当会の百二十有余年の足跡を紐解きますと、先人の情熱と偉業に唯々感服いたしますとともに更生保護事業の最前線に立たれる役職員皆さまに対して敬意の念を深くするばかりであります。微力ながら誠心誠意務めてまいる所存でありますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

当施設は、社会復帰を目指す方々の新たな第一歩を踏みだす重要な足がかりであります。先人の崇高な理念を継承しつつ、時代の流れに応じて将来を展望し、地域住民の方々のご理解とご協力を仰ぎながら事業の充実と発展をはかって参りたいと存じます。

今後とも皆さま方には、ご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

同じく副理事長に就任された浜名儀一先生からは、弁護士としての思い出をご寄稿いただきました。

思い出の事件

千葉県帰性会　副理事長

浜名　儀一

再三の無免許運転で起訴された若者の弁護を依頼された。数度の罰金刑を受けている。無免許運転の常習者だ。

私自身も当時自動車教習所に入所したばかりで若者にも教習所への入所を勧め一緒に教習を受けた。少年は中学時代は長欠児童で字もろくすっぽ読めなかった。

そこで毎日夕方に事務所に呼び漢字を教え一緒に教習所に通い。なんとか運転免許をとらせることができ、無事執行猶予月の判決を受け刑務所に行かずに済んだ。

若者はその後、お父さんの事業を引継ぎ、経営者として、また社会人として成長していることは喜ばしい限りだ。

常務理事就任御挨拶

千葉県帰性会

常務理事

関口　裕

この度、千葉県帰性会の常務理事を仰せつかりました。

当会とのご縁は、丁度十年前の平成二十三年、千葉保護観察所長として勤務した時に始まります。当会は、長い歴史と伝統に支えられ、社会復帰を目指して保護を求める多くの人たちを積極的に受け入れ、再犯のない安全・安心な地域社会づくりに貢献しており、その実績は全国的に高く評価されています。このような千葉県帰性会に、退官後も再びご縁を頂きましたことを嬉しく思っています。これからは理事の一員としてお世話になります。微力ではありますが、今後ともよろしくお願い申し上げます。

着任の御挨拶

千葉保護観察所

社会復帰対策官

小森　典子

本年四月一日付けで千葉保護観察所に社会復帰対策官として着任いたしました。

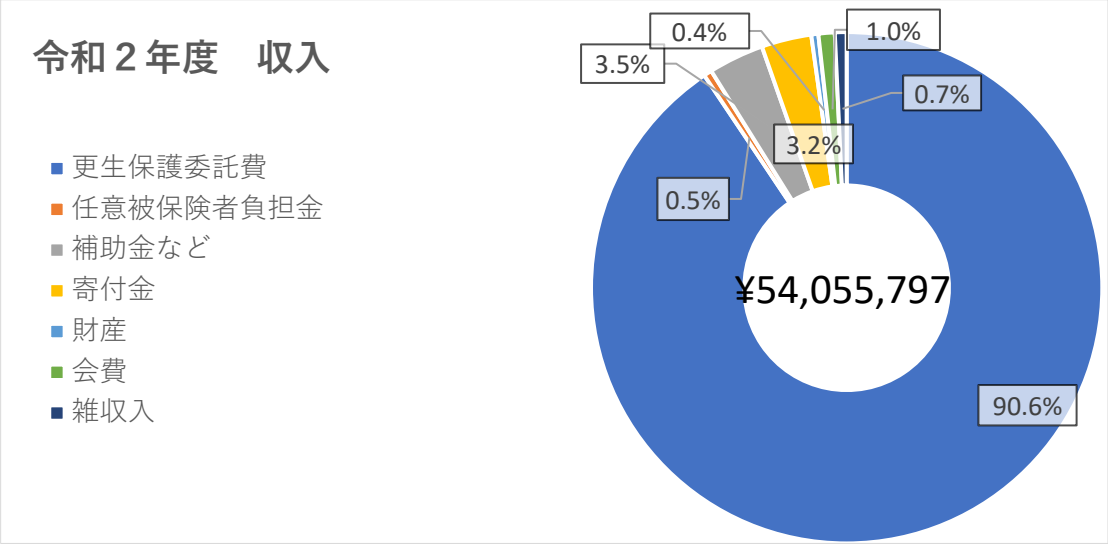
社会復帰対策官は、本年度新設されたポストで、満期釈放者対策等を進めることにより、再犯防止を推進することを目的としています。

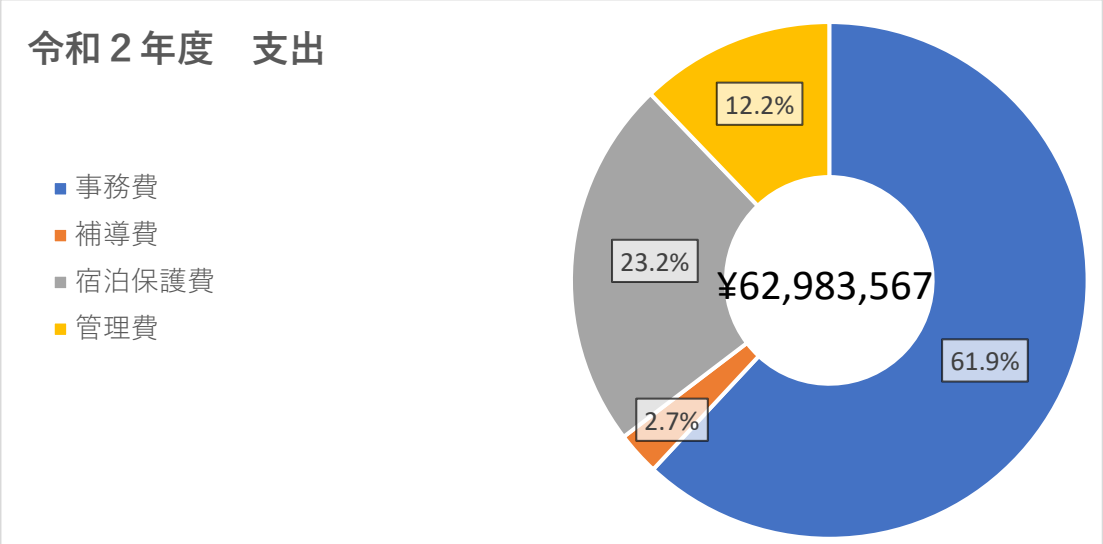
再犯防止の推進については、昨今、国が府省庁を横断し、地方自治体と連携して様々な取組が進められていますが、満期釈放者の受け皿となってきた更生保護施設は、再犯防止を推進する上で、中心的な役割を果たす存在として、その期待は一層高まっています。

更生保護法人千葉県帰性会の役職員の皆様におかれましては、多くの帰る先のない者を受け入れ、支援をし、再犯防止に貢献されています。仮釈放者に対してはもちろんのこと、満期を迎えた者や更生保護施設を退所した者へのフォローアップでもきめ細かな処遇をしていただいていることについて、深く感謝申し上げます。また、新型コロナウイルスが猛威を振るう中、感染対策を万全にするため、収容人員を減らし、苦しい経営状況にもかかわらず、御尽力いただいていることについても敬意を表します。

千葉県での勤務は初めてですが、更生保護関係者はもちろんのこと、福祉機関・団体など地域の皆様と様々なところで千葉県帰性会とのつながりを実感している毎日です。千葉県帰性会における更生保護事業の取組に少しでも力になれるよう精一杯努力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

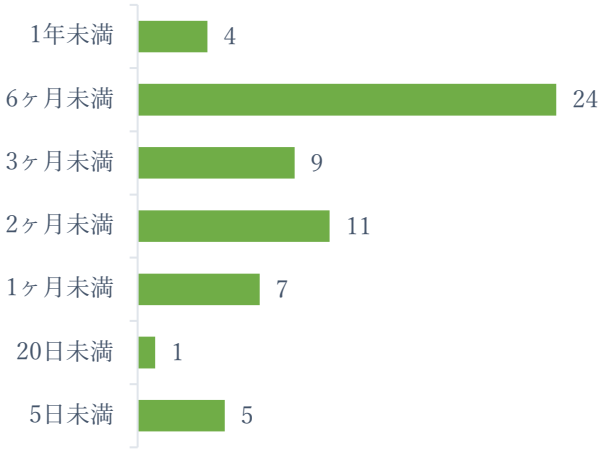
年間収支内訳



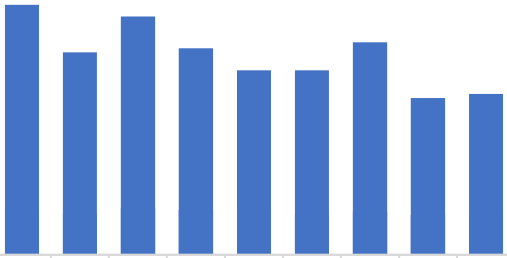


グラフで見る収容状況

保護の期間(人)

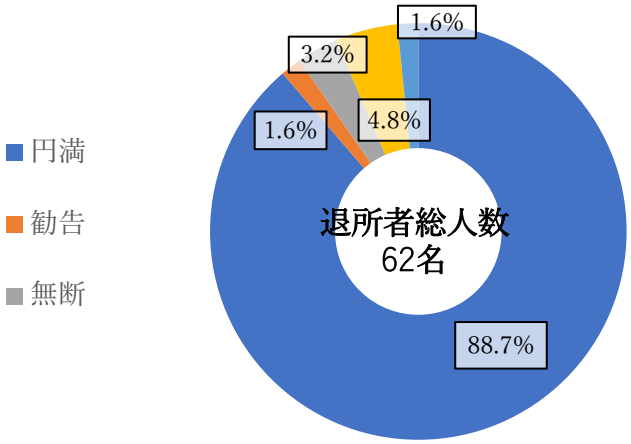


年間収容人数(人)

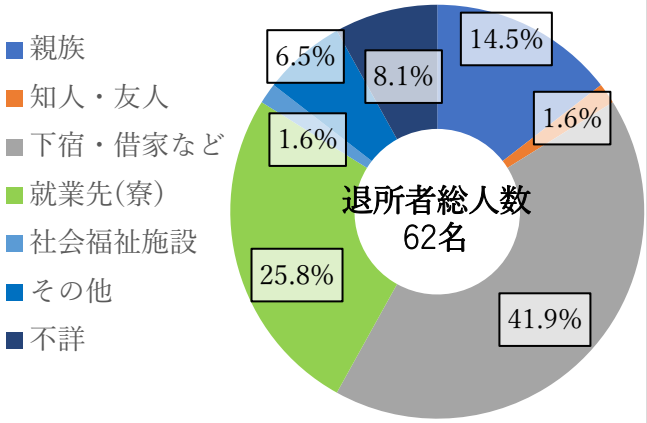


	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
1日平均	23.1	20.6	23.7	22.6	21.7	20.4	21.9	20.1	20.2
年間収容	126	102	120	104	93	93	107	79	81

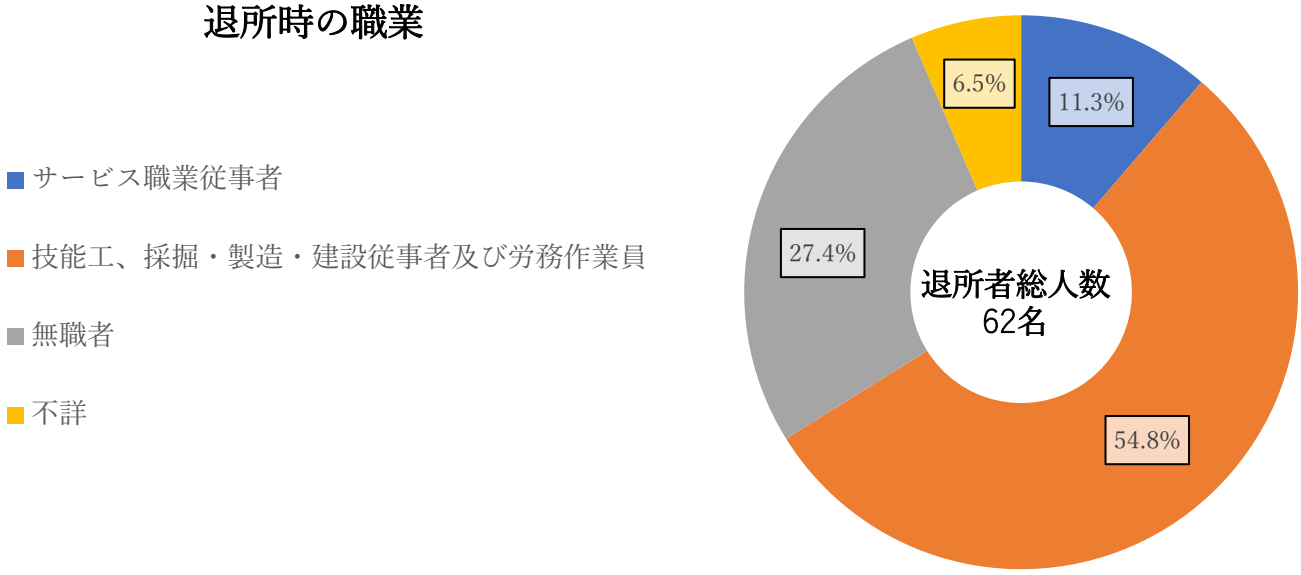
退所理由



退所先



退所時の職業



ご賛助に感謝いたします

昨年に引き続き、多くの方に御賛助いただき誠に感謝申し上げます。

【令和二年度会費納入者】

賛助会員（五十音順、敬称省略）

個人

赤木伸司(成田公証役場)　阿地敏子　安藤真謙
石川隆教(那古寺)　岩崎弾　内山松江
浦野明　岡野義広　金子昭夫　小島和子
佐野潤一郎　島根康堂　鈴木照彦　鈴木良太郎
関義央　高野慈泉(龍正院・滑河山)　武山忠孝
波木奏美　西塚博美　西村照衆
早野眞石(釈迦院)　廣田照滋　藤平善朗
深山俊男　保田研精
その他　匿名の方々

団体

印西地区保護司会
崑崙印刷
佐倉地区保護司会酒々井町分会
酒々井更生保護女性会
自性院
宗教法人　宗胤寺
千葉エコーライオンズクラブ
千葉県軽自動車協会
千葉県自動車販売店協会
銚子地区保護司会事務局
超林寺
デリシャス・ハーツ
成田山深川不動堂
成田山八街分院不動院
成田八街地区保護司会八街支部
野田地区保護司会
緑地区保護司会
薬王寺
八街市更生保護女性会
㈱キミカ
㈱中央自動車工業
㈱富士総業
㈱ホンダカーズ小見川
㈱ホンダカーズ南千葉
㈱ホンダカーズ茂原
㈱ホンダカーズ四街道
㈱ホンダプリも木更津
㈲中央自動車工業
その他　匿名の方々

寄付・奉仕に感謝いたします

【令和二年度分】

寄付者（五十音順、敬称省略）

篤志者

一般社団法人　千葉県流通商防犯協力会
貝塚第一町内会
株式会社　西船企業
京葉事務器株式会社
社会を明るくする運動佐倉市推進委員会
千葉県更生保護事業仏教協力会

個人

相川敬　石井本子　石川博敏　遠藤正一
大土かず子　岡野悦子　緒方隆幸　小畑哲夫
川嶋義一　岸田照泰　佐藤敬子　藤平喜朗
兒玉重夫　佐々木喜代枝　関口裕　髙橋紀男
浜名儀一
その他　匿名の方々

団体

安房地区更生保護女性会
市川地区更生保護女性会
一宮地区更生保護女性会
市原地区更生保護女性会　姉崎支部
市原地区更生保護女性会　加茂支部
市原地区更生保護女性会　五井支部
市原地区更生保護女性会　南総支部
稲毛地区更生保護女性会

稲毛地区保護司会
木更津地区更生保護女性会
君津地区更生保護女性会
多古町更生保護女性会
千葉県更生保護女性連盟
千葉少年友の会
中央地区更生保護女性会
銚子地区更生保護女性会
長南町更生保護女性会
長柄町更生保護女性会
習志野・八千代地区保護司会　習志野支部
習志野・八千代地区保護司会　八千代支部
習志野市更生保護女性会
成田市更生保護女性会
東葛飾地区更生保護女性会
富津地区更生保護女性会
船橋市更生保護女性会
松戸地区更生保護女性会
睦沢町更生保護女性会
茂原市更生保護女性会
八千代地区更生保護女性会
四街道市更生保護女性会
若葉地区保護司会
若葉地区更生保護女性

「天皇誕生日御下賜金」を拝受しました

「御下賜金」という言葉は聞き慣れない言葉だと思います。

「天皇誕生日御下賜金」は、昭和三年に始まり、業績顕著な更生保護に対し、天皇陛下が更生保護事業奨励の思し召しをもって御内帑を下賜されるものです。千葉県帰性会は、この度天皇誕生日に下賜される全国八法人のひとつに選ばれました。

本年三月二十五日、千葉保護観察所において、御下賜金伝達式が行われました。

コロナ禍の影響で参列者もごく限られた伝達式になってしまいましたが、法務大臣、千葉県知事、千葉市長からの祝電もいただき、厳かに執り行われました。

あとがき

今年も『ふくでん　第１６号』を発行することが出来ました。ご指導ご協力を頂いた関係者の方々、大変有難うございました。

ご覧になっていただいた皆様のご意見ご感想をお待ち申し上げます。

千葉県帰性会ホームページ

帰性会の名前の由来や施設のことや、今までに発行した「ふくでん」も創刊号から紹介しています。

また、「今日のできごと」をブログとして仕事の合間に少しずつ更新しています。ぜひ一度ご覧になっていただければと思います。

千葉県帰性会ホームページアドレスは
http://www.chibaken-kiseikai.org/
または「帰性会」で検索してください。